

- Network Meeting, 18 October, 2010, Toronto, Canada
- ・大川弥生：ICFの基礎から活用まで：大規模障害者調査を例にとって．厚生労働省ICFシンポジウム 生活機能分類の活用に向けて 2011年1月22日、東京
 - ・大川弥生：ICF：人の「生活と健康」の見方・とらえ方の技術；「生きることの全体像」についての「共通言語」．デジタルヒューマン・シンポジウム2011．2011年3月3日．東京
 - ・大川弥生：「連携のツールとしてのICFの活用」．総合リハビリテーション研究大会関連セミナー 2011年3月11日、東京
 - ・工藤美奈子、関口春美、中村茂美、大川弥生：災害時における高齢者の生活機能（4）：高齢障害者の災害時についての不安調査から．第52回日本老年医学会学術集会 東京 2011年6月17日
 - ・Okawa Y, Kudo M, Ueda S, Takahashi S, Takimura K, Oikawa E: Decline of Functioning in Elderly Persons two months after the Great Earthquake in Northeast Japan WHO-FIC Network Annual Meeting 2011, 4 November, Cape Town, South Africa
 - ・Okawa Y, Ueda S, Fujii K, Takimura K, Oikawa E: Social and Family Contribution of Persons with Severe Disabilities - The Data based on a Large-scale ICF-based Survey of People with Disabilities. - WHO-FIC Network Annual Meeting 2011, 4 November, Cape Town, South Africa
 - ・Yoshio Matsumoto, Yoshifumi Nishida, Yoichi Motomura, Yayoi Okawa : A Concept of Needs-Oriented Design and Evaluation of Assistive Robots Based in ICF . ICORR, 30 June, Zurich, Switzerland
 - ・大川弥生：実用化に向けた支援機器開発・研究のストラテジの提案．第12回計測自動制御学会システムインテグレーション部門 2011年12月24日
 - ・大川弥生：災害医療の新しい課題としての防がていたはずの生活機能低下（preventable disability）．第17回集団災害医学会 2012年2月22日、金沢市
 - ・大川弥生：新たなターゲットとしての生活機能；生活不活発病予防を中心に．第39回集中治療学会 2012年2月29日、千葉市
 - ・大川弥生：体・心・社会を支える医療の枠組みとしてのICF．第41回日本脊椎脊髄病学会，2012年4月20日，久留米．
 - ・工藤美奈子、高橋晶子、佐藤祥代、関口春美、大川弥生：災害時における高齢者の生活機能（5）：東日本大震災での生活機能調査．第54回日本老年医学会学術集会、2012年6月30日、東京．
 - ・佐藤祥代、高橋晶子、工藤美奈子、大川弥生：災害時における高齢者の生活機能（6）：避難所における生活不活発病の把握．第54回日本老年医学会学術集会、2012年6月30日、東京．
 - ・大川弥生、工藤美奈子：災害時支援の新課題としての「防がたはずの生活機能低下」；生活機能デザインのためのニーズ把握として．第30回日本ロボット学会学術講演会，2012年9月19日，札幌．
 - ・大川弥生：生活機能デザイン学確立のためのストラテジ；ICF：人の「生活機能」を捉えるための「共通言語」．第30回日本ロボット学会学術講演会，2012年9月19日，札幌．
 - ・大川弥生：総合リハビリテーションの視点から災害を考える；東日本大震災での実態把握に基づいて．第35回総合リハビリテーション研究大会，2012年9月21日，横浜．
 - ・大川弥生：“preventable death”に加えて“preventable disability”を：“特別な配慮が必要な人”の重要性．第18回日本集団災害医学会総会，2013年1月17日，神戸．
 - ・Okawa Y, Ueda S, Kudo M, Oikawa E, Kasamatsu

- J, Tani N, Sato J, Takahashi S :ICF-based Large-Scale Population Surveys seven Months after the Great Earthquake and Tsunami in one of the most severely hit towns. WHO-FIC Network Annual Meeting 2012, 19 October, Brasilia, Brazil.
- Okawa Y, Ueda S, Kudo M, Oikawa E, Kasamatsu J, Tani N, Fujiyama H :How should be the Preventive and Supportive Programs at the Time of Disasters: The Official Recognition of the ICF-based Programs founded on the Experiences of many Disasters in Japan since 2004. WHO-FIC Network Annual Meeting 2012, 19 October, Brasilia, Brazil.
 - Okawa Y, Ueda S, Kudo M, Oikawa E, Kasamatsu J, Tani N :The Importance of the Distinction of ‘Universal Independence’ and ‘Limited Independence’ in the Qualifiers of Activity: Its Influence on the Decline of Functioning after the Disaster. WHO-FIC Network Annual Meeting 2012, 19 October, Brasilia, Brazil.
 - Okawa Y, Ueda S, Kudo M, Oikawa E, Kasamatsu J, Tani N, Sato J, Takahashi S :The Occurrence of Functioning Problems in Persons with Disabilities following Disaster. WHO-FIC Network Annual Meeting 2012, 19 October, Brasilia, Brazil.
 - 工藤美奈子、関口春美、大川弥生：災害時生活機能低下予防対策に関する研究（3）：東日本大震災での生活機能調査. 第18回日本集団災害医学会総会、2013年1月17日、神戸。
 - 大川弥生：生活不活発病多発の実態把握に立って今後の対策のあり方を考える：「防げたはずの生活機能低下」予防の最大の要点として. 第18回日本集団災害医学会総会、2013年1月17日、神戸。
 - 大川弥生：障害当事者におけるICFの活用；具体的分析（活用）事例を通じて. 平成24年度内閣府障害者週間連続セミナー，2012年12月7日，東京。
 - 大川弥生：災害時支援の新たな課題；「防げたはずの生活機能低下」予防. 平成24年度内閣府障害者週間連続セミナー，2012年12月7日，東京。
 - 大川弥生：ICFの基本と医療面への活用. 第3回厚生労働省ICFシンポジウム，2012年12月13日，東京。
 - 大川弥生：生活機能分類の活用に向けて. 第3回厚生労働省ICFシンポジウム，2012年12月13日，東京。
- ## 2. 普及・啓発等
- 大川弥生：ICF（国際生活機能分類）に立った障害児・者実態調査で見えてきたこと；「ICFに基づく障害児・者の生活機能の実態調査」の結果から. 内閣府障害者週間連続セミナー 2010年12月7日、東京
 - 大川弥生：NHKラジオ第一、平成22年12月7日 私も一言！夕方ニュース 外出しない障害者～心のバリアフリーをどう進めるか？～
 - 大川弥生：NHK総合テレビ、平成22年12月7日 NHKニュース（夕方） 大規模障害者調査
 - 大川弥生：NHKラジオ第一、平成22年12月8日 ラジオ深夜便：ニュース 大規模障害者調査
 - 大川弥生：NHK総合テレビ 視点論点. 平成23年3月23日 高齢や障害のある被災者への接し方；生活不活発病を防ごう
 - 大川弥生：NHK 総合テレビ 視点論点 平成23年5月24日 災害時の生活機能低下を防ごう
 - 大川弥生：NHK 視点論点 平成24年3月6日 復興の新しい課題；「防げたはずの生活機能低下」の予防・改善
 - 大川弥生：NHK 総合テレビ ニュースウォッチ 平成23年4月2日 生活不活発病予防専門家チーム

- ・大川弥生：NHK総合テレビ おはよう日本 平成 23 年 5 月 12 日 避難所の高齢者に一層の目配りを
- ・大川弥生：NHK総合テレビ おはよう日本 平成 23 年 6 月 3 日 被災地で広がる“生活不活発病”とは
- ・大川弥生：NHK 総合テレビ てれまさむね 平成 23 年 11 月 15 日 直接被災ない「歩行困難」
- ・大川弥生：TBS Nスタ 平成 24 年 2 月 14 日 被災高齢者に広がる「生活不活発病」
- ・大川弥生：NHKラジオ第1 私も一言！夕方ニュース 平成 23 年 5 月 12 日 長引く避難生活 高齢者を生活不活発病からどう守る
- ・大川弥生：NHKラジオ第一 私も一言！夕方ニュース 平成 24 年 1 月 12 日 震災10か月広がる生活不活発病
- ・大川弥生：TBSラジオ：生島ヒロシのおはよう一直線 平成 23 年 4 月 26 日 生活不活発病
- ・大川弥生：福祉新聞 平成 23 年 4 月 11 日 福祉専門職が被災者支援
- ・大川弥生：毎日新聞 平成 23 年 4 月 17 日 生活不活発病を予防：「動ける」環境作りを
- ・大川弥生：日本経済新聞 平成 23 年 4 月 18 日 「生活不活発病」に注意
- ・大川弥生：朝日新聞（夕刊） 平成 23 年 4 月 25 日 生活不活発病：用事や仲間作り体動かして
- ・大川弥生：朝日新聞（朝刊） 平成 23 年 4 月 27 日 お年寄り6割、日常生活が不自由に
- ・大川弥生：朝日新聞（朝刊） 平成 23 年 5 月 8 日 南三陸町の被災者、観光ホテルで避難生活 夏ごろまで
- ・大川弥生：朝日新聞（朝刊） 平成 23 年 5 月 17 日 要介護申請 被災地急増：長期避難心身むしばむ
- ・大川弥生：朝日新聞（夕刊） 平成 23 年 5 月 17 日 ニッポン人脈記 震災ドクター「お大事に」と言わないで
- ・大川弥生：日本農業新聞 平成 23 年 7 月 13 日 生活不活発病防ぐ支援を
- ・大川弥生：日刊工業新聞 平成 23 年 6 月 29 日 生活機能向上の視点を
- ・大川弥生：日本農業新聞；大地の絆通信 平成 23 年 8 月 29 日 生活不活発病を防ぎ元気に；農・食で地域づくりを
- ・大川弥生：生活不活発病. 暮らしと健康, 66 (10) : 73, 2011
- ・大川弥生：毎日新聞 平成 23 年 9 月 26 日 「生活不活発病」に注意！
- ・大川弥生：朝日新聞朝刊 平成 23 年 11 月 27 日 足腰弱る 被災のお年寄り
- ・大川弥生：読売新聞朝刊 平成 23 年 11 月 30 日 被災高齢者 心身に衰え
- ・大川弥生：岩手日報 平成 23 年 12 月 2 日 生活不活発病に注意
- ・大川弥生：読売新聞 平成 23 年 12 月 11 日 「生活不活発病」疑い3割
- ・大川弥生：農業新聞 平成 23 年 12 月 15 日 被災で生活のリズム変わった
- ・大川弥生：河北新報 平成 23 年 12 月 17 日 被災者の「生活不活発病」予防研修会 宮城県
- ・大川弥生：日本経済新聞 平成 23 年 12 月 16 日 仮設生活、心身衰え増加
- ・大川弥生：河北新報 平成 24 年 1 月 4 日 宮城・南三陸の高齢者 震災後に歩行困難
- ・大川弥生：河北新報 平成 24 年 1 月 5 日 生活不活発病予防策学ぶ
- ・大川弥生：中日新聞 朝刊 平成 24 年 1 月 17 日 環境変化、することなく；体動かして
- ・大川弥生：河北新報 平成 24 年 1 月 21 日 地域活動促し生活不活発病予防
- ・大川弥生：毎日新聞 平成 24 年 2 月 22 日 避難所の高齢者、6割生活機能低下

- ・大川弥生：毎日新聞 平成 24 年 2 月 26 日 生活不活発病
- ・大川弥生：京都新聞 平成 24 年 2 月 6 日 「することがない」外出減り機能低下
- ・大川弥生：中国新聞 平成 24 年 2 月 7 日 高齢者の 3 割歩行困難
- ・大川弥生：朝日新聞 平成 24 年 3 月 6 日 「歩くの困難」 4 割
- ・大川弥生：産経新聞 平成 24 年 3 月 7 日 地域のつながり断たれ
- ・大川弥生：産経新聞 平成 24 年 3 月 12 日 「役割」失い、身体機能低下も
- ・大川弥生：毎日新聞 平成 24 年 3 月 21 日 歩行困難が長期化
- ・大川弥生：「安静度」より「活動度」を. MMJ, 8 (1) : 6-7, 2012
- ・大川弥生：生活不活発病. 日経メディカル, 532 : 48, 2012
- ・大川弥生：朝日新聞、平成 24 年 6 月 13 日朝刊、親族宅に避難した高齢者 ほぼ半数「歩くのが困難」
- ・大川弥生：読売新聞、平成 24 年 6 月 21 日朝刊、震災後足腰衰え深刻化 高齢患者の 2 割歩行困難 仙台で調査
- ・大川弥生：毎日新聞、平成 24 年 6 月 23 日夕刊、お年寄り歩行困難 親族宅>仮設
- ・大川弥生：河北新報、平成 24 年 6 月 25 日朝刊、歩行能力半数低下のまま 生活不活発病注意を
- ・大川弥生：産経新聞、平成 24 年 6 月 25 日、生活不活発病？震災 10 ヶ月後も回復せず
- ・大川弥生：中国新聞、平成 24 年 6 月 25 日、震災後、新たに歩行困難に 仙台の高齢者 2 割
- ・大川弥生：京都新聞、平成 24 年 6 月 25 日、仙台、高齢者 2 割歩行困難 震災 10 ヶ月後も回復せず
- ・大川弥生：福井新聞、平成 24 年 6 月 25 日、仙台、高齢者 2 割歩行困難
- ・大川弥生：日本農業新聞、平成 24 年 6 月 26 日、「みなし仮設」に多い歩行困難 親族宅も深刻
- ・大川弥生：佐賀新聞、平成 24 年 6 月 26 日、震災 10 ヶ月後で 2 割強歩行困難 仙台市が高齢者調査
- ・大川弥生：河北新報、平成 24 年 7 月 3 日夕刊、河北抄
- ・大川弥生：日本農業新聞、平成 24 年 7 月 25 日、農が支えるシニア暮らし；体動かして生活に意欲
- ・大川弥生：日本経済新聞、平成 24 年 9 月 13 日、高齢者の「不活発病」防げ；生きがい見つけ健康に
- ・大川弥生：朝日新聞、平成 24 年 9 月 22 日朝刊、被災した障害者、歩くことが困難に
- ・大川弥生：朝日新聞、平成 24 年 9 月 23 日朝刊、患者を生きる：リハビリ；上を向いて歩く
- ・大川弥生：中国新聞、平成 24 年 9 月 29 日、「人生」を創る支援のあり方を考えるー真のリハビリテーションとは：参加促すサポート大切
- ・大川弥生：読売新聞、平成 24 年 10 月 31 日、被災地で問題 生活不活発病；活動の機会奪われぬ支援を
- ・大川弥生：朝日新聞、平成 25 年 1 月 12 日朝刊、高齢者 2 割生活機能低下 九州豪雨の被災者
- ・大川弥生：読売新聞、平成 25 年 2 月 2 日、元気な高齢者の 3 割が生活不活発病？…南三陸町
- ・大川弥生：新しい課題・「防げたはずの生活機能低下」. 環, 49 : 74-76, 2012.

